

7 図書館情報メディア研究科

(1)図書館情報メディア専攻(博士前期課程)平成23年度以降の入学者用

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(コモン)			
01MB101	知識と情報の世界	知識と情報の概念について、哲学、図書館情報学、その他の領域の知見から検討する。まず、知識とは何かについて検討する。知識の定義には、内在主義と、それに批判的な外在主義がある。知識の内在主義とは、知識であるためには正当化が必要であり、かつ、認識主体自身がその正当化理由にアクセス可能でなければならないという考えであり、外在主義とはその否定である。知識の定義を見た上で、知識の共有について相対主義とその批判という視点から検討する。次に、情報とは何かについて検討する。情報には様々な定義がなされている。まずそれらを概観した上で、情報をモノのように捉える立場とモノではないとする立場について検討する。そして、両者の立場をふまえて、情報をモノとして見た場合の量的把握の方法、情報とコミュニケーションおよびメディアとの関係についてみていく。 ----- Knowledge and Information	横山 幹子
01MB102	システム思考	対象物が、複数の要素から構成され、全体の性質が要素間の相互作用によって決定付けられると捉える視点の考え方や方法論、デザインについて解説する。また、手法の習得のための演習を行う。応用対象として自然界と社会の両者を扱う。 ----- System Thinking	真栄城 哲也 宇陀 則彦 歳 森 敦
01MB103	インターネットと法	ネットワーク社会における新たな法的問題について一緒に考えていきます。インターネットが不可欠のインフラとなった現代社会では、プライバシー・個人情報保護、情報公開、著作権や不正競争行為などの知的財産権の侵害、架空請求などの消費者被害、不正アクセスなどのサイバー犯罪、インターネット上の権利侵害とプロバイダの責任、アダルトサイトなどの違法・有害コンテンツ等、様々な課題が存在します。これらの問題は情報セキュリティとも関連します。最近では、ライフログやクラウドコンピューティングにも注目が集まっています。そこで、ネットワークを利用するにあたって現実と直面することが多い問題を取り上げながら、皆さんにも発表してもらい、インターネット問題に対する法的対応を検討します。 ----- Legal Study on Internet issues	石井 夏生利
01MB104	知的財産の管理と利用	知的財産の適切な管理と利用について理解するため、特許、著作権を中心とする知的財産の基礎的事項を概観したうえで、知的財産に係る具体的事例や法的課題などについて論究する。必要により履修者による関連裁判例・論文等の発表を行う。 ----- Management and Utilization of the Intellectual Property	松 縄 正 登 村 井 麻 衣 子
01MB105	図書館とメディアの歴史	本科目では、情報やメディアの歴史全般のなかで書物の歴史、出版史を捉え、さらに図書館の歴史について学ぶ。情報やメディア、書物の歴史については国・地域としては近代までは欧米を中心に見ていき、近現代については日本もとらあげる。本科目の目的は、1) メディア、書物および図書館の歴史の流れを理解すること、2) メディア、書物および図書館を人的コミュニケーション、芸術、文化、政治、科学、教育といった広い文脈のなかで捉えること、3) メディア、書物および図書館の歴史を通じて、図書館を含めた情報メディアの未来を展望する洞察力を養うことである。講義形式で行うが、毎回討論を促す。 ----- History of Libraries and Communication Media	呑 海 沙 織 後 藤 嘉 宏
01MB106	情報探索と検索	本科目では人間と検索システムの認知的・感性的インタラクションに関する基礎的な理解を得る。受講者は情報探索行動モデルや情報検索モデルを学ぶ。また、利用者参加型のインタラクティブ情報検索システム評価も扱う。本科目は講義中心で行うが、利用者実験の設計を学ぶために、学生による発表も行う。 ----- Information Seeking and Retrieval	上 保 秀 夫
01MB107	情報行動論	1970年代以降欧米を中心に議論されてきた個人の情報行動に関する理論・モデルを概観するとともに、現在主流となりつつある社会的文脈(social context)を重視する研究アプローチについて学ぶことを目的とする。授業は講義形式を基本とするが、理解を深めることを目的として、適宜ディスカッションを行う。また、初回の授業時に指定文献リスト(英文献中心)を配布するので、それを読んだ上で受講してもらいたい。 ----- Theories of Information Behavior	松 林 麻 実 子
01MB108	プロフェッショナル・コミュニケーション	図書館情報学分野において「情報伝達」「知識の形成」「知識の共有」といった現象を探る上でキーワードとなる‘コミュニケーション’について、主要な研究領域から考え方や理論について学ぶ。さらに、図書館や調査機関、情報関連サービスなどの専門職にとって有用なヒューマン・コミュニケーション(1対1、1対多、グループ・ワークのコミュニケーション)に焦点を当て、基礎的な技法(communication skills)とその習得のために有用な知識を具体的に学ぶ。 ----- Professional Communication	武者小路 澄子
01MB109	要求分析とプロジェクト管理	大規模ソフトウェア開発において重要な役割を占める要求分析ならびにプロジェクト管理について、多数の方法論を具体例として挙げ、その必要性和特性について述べる講義を行う。 ----- Requirements Analysis and Project Management	手 塚 太 郎
01MB110	テクニカルコミュニケーション		
01MB151	情報メディア演習B-1	学術研究には、学術研究の方法論があり、研究を効率的に進めるためにはこうした方法論を身につけている必要がある。本演習科目においては、受講生が、研究分野について知る方法、学術論文のまとめ方、アカデミアのルールなどを、実習を通じて実践的スキルを獲得することをめざす。本演習科目は、トピックにおうじて複数の教員が担当する形式で実施する。 ----- Seminar B-1	溝 上 智 恵 子 他
01MB152	情報メディア演習B-2	学術研究には、学術研究の方法論があり、研究を効率的に進めるためにはこうした方法論を身につけている必要がある。本演習科目においては、受講生が、研究分野について知る方法、学術論文のまとめ方、アカデミアのルールなどを、実習を通じて実践的スキルを獲得することをめざす。本演習科目は、トピックにおうじて複数の教員が担当する形式で実施する。 ----- Seminar B-2	溝 上 智 恵 子 他

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(コモン)			
01MB153	情報メディア演習C-1	各受講者が自分の研究についての発表を行い、それに対して、授業担当教員と受講者全員でプレゼンテーションの仕方について議論を行う。 Information Media Lab	中 井 央
01MB154	情報メディア演習C-2	受講者が、各自で進めている研究について発表を行い、その発表に対して担当教員と受講者全員が、研究の進め方や資料の扱い方、調査の進め方、プレゼンテーションの方法などについて議論を行う。 Information Media Lab	松 本 浩 一
(情報学)			
01MB201	問題記述と形式化	現実世界の様々な問題を計算機によって解決するには、問題を適切に捉えて形式化する必要がある。本講義では、この形式化のために必要となる、正規表現を始めとする形式言語理論やその応用としての人工言語、XMLデータに関する形式的記述・操作方法などについて解説する。 Problem Description and Formalization	鈴 木 伸 崇 中 井 央
01MB202	自然言語処理	この講義では、新聞記事、Web テキスト等の日常言語で書かれたテキスト(コーパス)を対象とした情報アクセス技術(情報抽出、テキスト分類、自動要約、意見分析等)を実現するための計算機上の言語処理技術(品詞タグ付、構文解析、機械学習、単語クラスタリング)およびその基礎理論について講義する。 Natural Language Processing	関 洋 平
01MB203	データ工学特論	データ工学・データベース分野における高度なトピックスおよび最先端技術などについて説明する。授業は講義および議論などで構成される。 Advanced Topics in Data Engineering	森 嶋 厚 行 佐 藤 哲 司
01MB204	データサイエンス	図書館情報学の研究においても、統計データの処理が年々重要になっている。このような統計データを扱う学問を総称して、最近ではデータサイエンスと呼んでいる。本講義前半4回では、多変量解析を中心に、データサイエンスの重要な手法を解説する。中3回では、データから知識を生み出す機械学習によるデータの分類法を紹介し、後半3回では、データを処理し、体系化した情報を提示する方法について紹介する。 Data Science	時 井 真 紀 田 村 肇 長 谷 川 秀 彦
01MB205	セマンティックウェブ	インターネットやデジタル図書館では、情報資源の発見から利用にいたる過程で情報資源に関する情報の記述、すなわちメタデータが利用されている。セマンティックウェブはメタデータを利用して、現在のウェブの延長線上に、コンピュータがより人間を助けられる情報空間を構築しようという試みである。授業では、まずメタデータに関する解説を行い、その後、セマンティックWebやメタデータ技術に関連したこの研究分野の技術の理解を進める。 Semantic Web	永 森 光 晴 阪 口 哲 男
01MB206	インフォメトリクス	論文の発表数や引用数のような計量情報学的データに基づいて、論文生産性や、共著・引用ネットワークにおける中心性など、学術情報の生産活動の現状を評価する際に問題となるのが、低頻度の事象が大部分を占めるというデータの特質である。例えば、ある分野の論文集合をデータとした場合、その分野の論文を数編しか発表していない周辺の研究者が全体の大部分であり、その分野の論文を数編しか掲載していない周辺の雑誌が大部分である。それら低頻度の事象の存在が問題となる所以は、対象の特徴を指標で測るとき、指標の値が標本量に依存して系統的に変化してしまい、信頼できる母集団推定が不可能になるという点にある。そうしたデータの特質と、それを踏まえた統計分析・ネットワーク分析の枠組みについて学習する。 Informetrics	芳 鐘 冬 樹
01MB207	コンテンツ制作論	コンテンツとは何かについて文化、産業、技術、制度といった4つの視点から議論する。映画、放送、広告、ICTといったメディア産業での事例を基に、メッセージや知識を伝えるための方法論を考察する。また短時間ではあるが映像表現についてのプラクティス(企画案作成・映像構成)を行う予定である。 Content Design & Production	西 岡 貞 一 鈴 木 誠 一 郎
01MB208	音声・音響メディア処理	音声および音響メディア処理の基本要素技術であるディジタル信号処理、音声および音楽・音響信号の符号化・圧縮技術と国際標準、音声合成システムとその要素技術、音声・音響信号認識システムとその要素技術について講義する。また、音声および音響情報処理応用システムの最近の動向と課題について考察する。応用システムに関しては、事例研究として受講者が分担して報告し、議論を行う。 Speech and Audio Processing	田 中 和 世
01MB209	画像・映像メディア処理	画像や映像情報は、写真やビデオ等のパーソナルユースから工業や医療分野における自動計測など様々な分野で幅広く利用されている。またインターネット上には莫大な画像・映像情報が氾濫しており、これらの中から有意義な情報を抽出するためには、今後ますます、画像・映像処理技術が重要となってくる。 本講義では、コンピュータによる画像・映像メディアの生成、加工や機械学習の概念、認識技術について学ぶ。また、これらの応用や関連する諸技術についても学ぶ。講義形式を中心とするが、必要に応じて演習も取り入れる。 Digital Image and Video Information Processing	松 本 紳 小 高 和 己 ()
01MB210	認知科学特論	学際的研究領域である認知科学に関する専門的なトピックをいくつか取り上げ、講義する(一部、学生が論文を担当して発表することもあり得る)。取り上げる内容は、人間の認知過程に対する計算論的モデル化や心理学的研究の中から適宜選択し、実際の研究動向を知るだけでなく、それぞれのアプローチにおける研究手法や背景にある考え方なども学ぶ。背景として、コンピュータ科学(人工知能)、心理学(主に実験系心理学)をはじめ、言語学、哲学等で人間の認知過程と関わりのある研究分野についての学部レベルの基礎知識を有し、関連文献、できれば専門書や研究論文などを講読した経験のあることが望ましい。 Selected Topics in Cognitive Science	平 賀 譲 森 田 ひ ろ み

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(情報学)			
01MB211	ヒューマンコンピュータ・インタラクション	本科目では、ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI)について講義する。より円滑でインテリジェントなインタラクションを実現するために必要となるHCIの基本的な考え方や要素技術、最新動向、ロボットやインテリジェントシステムで用いられるコンピュータビジョン、人間のコミュニケーションや情報共有を支援するグループウェア、エンターテインメントコンピューティング等、広く取り扱いながら、インタフェース設計について学ぶ。 Human-Computer・Interaction	井上 智雄 三河 正彦
01MB212	情報デザイン	情報デザインは、社会への多様な情報を発信していくための重要な手段の一つである。本講義では、ビジュアルコミュニケーションデザインの視点からグラフィックデザイン手法やCGI(Computer Generated Imagery/Common Gateway Interface)技術の理解を目標とする。特に「情報の伝達から情報の体験へ」のパラダイム変化に注目し、アフォーダンス、ユーザビリティを基盤としたWEBデザイン手法、2D/3Dコンピュータグラフィックスを含む先端技術を解説する。 Information DESIGN	金 尚 泰
01MB213	ユビキタスコンピューティング	インターネットの急速な普及により通信とコンピュータの融合が進み、さらにワイヤレス通信やRFIDタグ(非接触ICカード)の普及が相まって、我々はネットワーク化された多様な情報機器に囲まれてビジネスや日常生活を営んでいる。本講義ではこのようなユビキタス社会を実現する基本技術をモバイル、ネットワーク、クラウド等をキーワードとして論じる。 Ubiquitous Computing	川原崎 雅敏
01MB214	情報技術とビジネス		木 暮 啓 他
01MB215	先端情報技術	この講義では、メディア情報処理や信号処理技術とそれらを適用した具体的応用システムについて最新の研究開発状況を紹介する。	()
01MB216	メディア技術特論	印刷技術は、長い歴史の中で多くのメディアの源泉となりながら文化と技術の両輪で進化を遂げてきた。現在は、電子出版やバーチャルリアリティ映像表現へと裾野を広げているが、その基盤となってきたのが文字と画像である。	加 茂 竜 一 他
01MB218	情報学特論	特定の領域の情報を取り上げ、情報が有する特性、蓄積の方法、分析・利用の可能性、および質の評価について、様々な情報サービス事例を分析することにより学び、情報支援サービスの在り方を考える。 Advanced Study of Informatics	岩 澤 ま り 子
01MB219	アルゴリズム特論	情報系数学における基本的アルゴリズムとその効率化や応用を解説する。題材は: ・整数・多項式などを対象とする代数的アルゴリズム ・多次元尺度法・数理折紙などの情報可視化アルゴリズム ・ウェブページの検索とランキングのアルゴリズム ・文書に対する情報検索のアルゴリズム 必要に応じて、数式処理システムなどの数学的ソフトウェアを用いた問題解決の技法も解説する。 Lectures on Algorithms	森 継 修 一 鎮 目 浩 輔
01MB251	情報メディア演習A-1(情報学)	「研究」には、新規性、有用性、信頼性など、様々な要素が必要とされる。本科目では、新規性の源となる「気づき」や「着眼」の習得、ならびに、信頼性の高い論文を書くために必要となる「根拠に基づく論旨展開」の習得を目的とする。具体的な題材を用いながら実践的な取り組みを行う。 Seminar A (Information Sciences)	佐 藤 哲 司 他
01MB252	情報メディア特別演習-1(情報学)	情報学に係る研究に関する実践的な取り組みを行う。 Special Seminar (Information Sciences)	指 導 教 員
(図書館情報学)			
01MB301	テキスト解析	テキストデータから、様々な知識を抽出する方法論について解説する。一部演習的にも行う。 Text Analysis	中 山 伸 一 真 栄 城 哲 也
01MB302	デジタルドキュメント	デジタルドキュメントの例として電子書籍、オンラインジャーナルなどを採り上げ、具体的にその特徴、機能、問題点を講じる。また、これらのデジタルドキュメントを作成して配布する工程として電子出版を採り上げ、従来の紙媒体出版物のみを出版する出版と比較することにより、両者の共通点、相違点を示すとともに相違点が生じた理由も含めて講じる。また、デジタルドキュメントの著作権保護、図書館の役割にも触れる。 Digital Documents	松 村 敦
01MB303	デジタルライブラリ	デジタルライブラリがGoogleを代表とする検索系サービスと異なる点は、それぞれ一定の基準で収集したコレクション群を対象としている点である。Googleが世界中の情報を均一的に扱うことを目指しているとなれば、デジタルライブラリはコレクションの多様性を維持したうえで、つなぐべきものをつなぐことを目指している。もうひとつ重要な点は、利用者の多様性に対応しうかどうかである。Googleは最大多数の要望に対応する方向を目指しているが、デジタルライブラリはたとえ要望の数が少なくても、個々の利用者要求に応じて情報を発見することを目指している。必然的にデジタルライブラリは、ディスカバリ型(発見支援型)のサービスに向かう。本講義はデジタルライブラリの歴史、要素技術、システム設計、サービス戦略等について総合的に論じる。授業は講義中心に行い、適宜論点を立て、議論を行う。 Digital Libraries	宇 陀 則 彦 辻 慶 太
01MB304	デジタルアーカイビング	20世紀末のデジタル革命以降、「デジタルアーカイブズ」という言葉は日本社会の中でごく普通に耳にするようになった。しかし「アーカイブズ」とは何か、「デジタルアーカイブズ」とは本来どのようなものか、その理解は必ずしも敷衍化されていない。講義ではアーカイブズ学の基礎理論を踏まえ、従来のアーカイブとデジタルアーカイブの比較検討、アーカイブの前提となるデジタルプリザベーションの諸問題、現在のデジタルアーカイブズにおける技術的問題点、デジタルライブラリとの関わり等について論じる。 Digital Archiving	阪 口 哲 男 白 井 哲 哉

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(図書館情報学)			
01MB305	ドキュメント管理	この講義は、国及び地方公共団体における公文書の取扱い、管理及び保存利用に関する理論的検討と現場における諸問題の分析を行う。2011年4月施行の公文書管理法は、従来の現用公文書の管理や非現用公文書の保存利用に少なからぬ変更を迫っている。講義では公文書をめぐる従来の議論や経緯を踏まえつつ、新たな時代の公文書管理を展望する。 ----- Government Archives and Records Management	白井 哲哉 石井 夏生利
01MB306	情報メディア組織化	本講義では、情報と情報資源の組織化を広範にとりあげる。特にメタデータによる組織化を重点的にとりあげる。とりあげるトピックは以下のとおりである。1)メタデータの設計・管理:情報資源の概念モデリングとその他のメタデータ設計プロセス、メタデータ作成・提供の実態、主要標準(代表的な概念モデルやメタデータスキーマなど)。2)主観分析、語彙統制、分類:主観分析の理論と多様な意味関連、オントロジー工学との関連など教員による説明後、関連するトピックについての受講生による発表と質疑をもって進める。 ----- Organization of Information and Resources	
01MB307	メタデータ	本講義では、メタデータの基本概念、モデルならびにその応用について、以下のようなとびいっくについて述べる。 ・ネットワーク情報環境並びにデジタルライブラリにおけるメタデータの基本的考え方と基礎概念 ・ネットワーク情報環境で用いられる主要なメタデータ標準。Dublin Core, MODS, METSなど ・Web上でのメタデータ記述のモデルと応用。たとえばResource Description Framework ・メタデータ相互運用性の課題 ----- Metadata	杉本 重雄
01MB308	公共経営論	公共経営の在り方、特に近年における地方自治を取り巻く情勢の変化を踏まえた、自治体経営の在り方について論じる。地方分権や市町村合併の進展等を踏まえた上で、近年における新しい公共経営(NPM)の考え方や、政策評価、指定管理者、PFI、市場化テスト等の取組を取り上げる。 ----- Public Management	野本 祐二
01MB309	公共図書館	市民に最も身近な図書館である公共図書館に関する基本的事項について、概念、現状、社会的役割、構成要素、効用、経営、評価、政策、行政等の観点から考える。公共図書館に関するさまざまな考え方と最近の公共図書館の変化を重視する。それぞれ、講義を中心に、文献購読、討論も行う。 ----- Public Libraries	池内 淳 市川 理恵 葉袋 秀樹
01MB310	文化的多様性と図書館情報サービス	文化的多様性は現在の図書館サービスにおいて重要な課題となっている。そうした状況のなかで公共図書館は人種・民族・ジェンダー・性的志向・年齢などに関わる利用者の多様性に基づき適切なサービスを提供する必要がある。本講義では、図書館サービスにおいて伝統的に軽視されがちであったマイノリティ利用者に焦点を当てる。まず日本、北米、北欧それぞれの公共図書館におけるマイノリティを対象としたサービス事例をみていく。次に多様な図書館利用者を対象とする図書館情報サービスの持つ課題を検討する。さらに公共図書館サービスを社会的・文化的・政治的状況と関連づけながら、マイノリティを対象とするサービスにかかわる理念的フレームワークについて議論する。最後に多様な図書館利用者を対象とするプログラムの評価を扱う。 ----- Library and Information Services in Culturally Diverse Communities	吉田 右子
01MB311	図書館経営論		大庭 一郎
01MB312	メディア教育	現在のような情報社会においては、子どもたちがメディアによって伝えられるメッセージを理解するために、メディアリテラシーが必要であると考えられる。本講義では、メディアリテラシーと国内外のメディア教育の現状について概説し、メディア教育の課題について議論する。また、メディアのメッセージやメディア教育プログラムの分析を通してメディアやメディア教育についての理解を深め、メディア教育の発展的プログラムについて考察する。 ----- Media Education	鈴木 佳苗
01MB313	学校図書館経営	学校図書館メディアセンターにおける経営、教育指導、人材育成などの諸問題を日米のコア文献に基づき考察する。 ----- Management of the School Library Media Center	平久江 祐司
01MB314	教育政策と情報専門職	大学図書館職員をはじめとする情報専門職が育成・雇用されて運営に携わる場である高等教育機関について理論的に論じる。さらに北米と日本を対象に、高等教育機関の抱える課題とその解決策についての事例研究を行う。なお、高等教育を深く理解するために、初・中等教育も含めた教育の意味、教育制度、制度を構築してきた政策について、その歴史的変遷と課題を学ぶ。 ----- Higher Education and Information Professionals	溝上 智恵子
01MB315	学術情報基盤論	大学における教育研究活動と学術情報流通の仕組みを踏まえ、大学図書館の役割、機能、電子ジャーナルと各種電子情報源サービス、情報リテラシー教育、機関リポジトリ、コンソーシアムその他の諸活動、ネットワーク、経営管理について、学術情報基盤、という概念のもとに総合的に学ぶ。 ----- Academic Libraries and Information Infrastructure	逸村 裕
01MB316	学校環境の構築	本講義では学習科学、情報工学、建築学の観点から、人の学習(学び)の支援方法について検討する。前半では、主として図書館と情報技術を用いた学習支援を扱い、後半では建築学的視点から見た学習環境について扱う。基本的に毎回講義形態で授業を行う。 ----- Development of Learning Environment	辻 慶太 植松 貞夫
01MB317	資料と文化	図書館等が扱う「資料」にはどのようなものがあり、それはどのような歴史を持つのか、またそれはどのような文化を形成してきたのか、またそれを保存したり、修復するにはどのような方法があるか、について講義する。 ----- Chinese,Japanese bibliography and culture	綿 豊昭 松本 浩一
01MB318	古文書・書誌論	近世の和学者の研究対象は古典である。彼らが古典を研究する上で、如何なる書物を如何様に理解して用いていたか? また彼らが手にした書物は如何なる形で通行していたのか? 本講では、近世の和学者の研究を支えていた書物とそれに関わる諸問題について考える。その手がかりに、近世後期の国学者平田篤胤の「古史微開題記」を一材料として、文化史・書誌学を含めた様々な観点から、検討を加えたい。 ----- Classical Documents and Bibliography	宮崎 和広

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(図書館情報学)			
01MB351	情報メディア演習A-2(図書館情報学)	修士(図書館情報学)の学位プログラムを選択した大学院生が、同学位プログラムにおける研究方法の基礎を演習形式で学ぶ。前半は本専攻で研究のために利用可能な諸資源を紹介するとともに、関連教員の最近の研究成果の紹介を通じて研究領域の概要を学ぶ。後半は質問紙調査の設計・実施・統計パッケージによる集計と報告書の作成について、実際に質問紙を作成し、実査を行うことを通じて身につける。 ----- Seminar A (Library and Information Sciences)	歳 森 敦 池 内 淳
01MB352	情報メディア特別演習-2(図書館情報学)	図書館情報学に係る研究に関する実践的な取り組みを行う。 ----- Special Seminar (Library and Information Sciences)	指導教員
(English Program)			
01MB401	Research Methods in Informatics	This course provides an overview on research goal settings and research methodologies practiced in Informatics, focusing on the properties inherent in those research methods. Namely, we will address methods to extract information and knowledge represented in varied conformations, procedures to study them, and analytical techniques to interpret the results. Individual research methods are treated through case studies. -----	Shin-ichi Nakayama Tetsuya Maeshiro
01MB402	Introduction to Library and Information Science	This course provides an overview of the library and information science profession. Students will obtain an understanding of the nature and core functions of the library and information profession(s) under different settings. In addition, students will acquire an appreciation and understanding of the professional contributions librarians make, and how libraries/information centres function in societies past, present, and future, etc. -----	Patrick LO
01MB103	Legal Study on Internet Issues	Students will look into various laws regarding the internet and legal issues emerging from today's network society. The course will provide an overview of some internet laws and related topics in Japan. They include the Copyright Act, the Unfair Competition Prevention Act, rights to information privacy, the Personal Information Protection Act, confidentiality of communication, and cyber crime. Students will be expected to study the legal aspects of these issues and give a presentation. -----	Kaori Ishii
01MB105	History of Libraries and Books	This course will provide an overview of a history of libraries as a knowledge resource and a history of books as an information media from earliest times through the 20th century. We will particularly focus on Japan, Britain and North America about the development of the modern libraries. -----	Saori Donkai Yoshihiro Goto
01MB106	Information Seeking and Retrieval	In this course, the students will gain basic understanding of cognitive and affective interaction between human and search systems. Students will learn information seeking behavior models and information retrieval (IR) models. The course also covers evaluation of interactive IR systems with users. This is a lecture-based course but it will include a short presentation (and discussion) session to learn the design of user studies. -----	Hideo Joho
01MB108	Professional Communication	The aims of the course are as follows: 1) To enable students to gain a broad knowledge and understanding of the nature of human communication in professional contexts; 2) To enable students to learn about the key concepts, theories and models of communication; 3) To enable students to interpret and analyze various modes and phases of human communication; 4) To enable students to have an increased awareness of the requirements for communicating effectively with others, including users, colleagues, employers and members of the larger community, using verbal, non-verbal and physical communicative skills (incl. listening skills); 5) To provide the students with the opportunity to study in a multidisciplinary and cross-cultural context where the value of professional communicative skills is explored; -----	
01MB202	Natural Language Processing	This course is intended for people who want to learn Natural Language Processing technologies (e.g., Parts of Speech tagging, syntactic analysis, machine learning, or term clustering) and basic theories to analyze written language in newspapers or web corpora to implement information access technologies such as information extraction, text classification, automatic summarization, and sentiment analysis. -----	Yohei Seki
01MB210	Selected Topics in Cognitive Science	This course features selected topics in Cognitive Science, which studies the nature of human cognition as well as its realization and modeling on computers. The course will be in lecture form, and partly in interactive forms such as document reading, student presentation and discussion. -----	Yuzuru Hiraga Hiromi Morita
01MB304	Digital Libraries and Archives	This course focuses on the history and current state of digital libraries and archives from multidisciplinary views as follows: (1) the history and current state of academic research and development projects of digital libraries, (2) long time preservation of digitized materials and born-digital data, and (3) knowledge about archival theory, archival institutions and functions, and the history of Japanese archives. -----	Tetsuo Sakaguchi Tetsuya Shirai

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(English Program)			
01MB306	Organization of Information and Resources	This course covers the principles and features of organizing information and resources. The topics of this course are: 1) principles and basic concepts of information/resource organization, including organization in different contexts like libraries, archives; 2) metadata design and management, embracing (a) conceptual modeling of resources, and other metadata design process, and (b) current situation of metadata creation; 3) subject analysis, vocabulary control, and classification. Class sessions will be a combination of lectures and discussions. Student's presentation on a related topic is usually required at every class. -----	
01MB307	Metadata	Basic concepts and models of metadata oriented to networked information environment are presented and discussed in this class. The followings are the main topics of this class. ☐ Basic concepts of metadata in the networked information environment and digital libraries. ☐ Major metadata standards used in networked information environment - Dublin Core, MODS, METS, etc. ☐ Model and description scheme of metadata and schemes for the Web - Resource Description Framework ☐ Issues for metadata interoperability -----	Shigeo Sugimoto
01MB310	Library and Information Services in Culturally Diverse Communities	Cultural diversity is an important aspect of contemporary libraries. Public libraries need to offer appropriate services based on the cultural characteristics of users in light of race, ethnicity, gender, sexual orientation and age. This course focuses on library services for minority groups that are traditionally underrepresented. Firstly, this course examines particular cases in Japan, North America and Scandinavian countries. Secondly, the course examines challenges and problems of library and information services to diverse library users. Thirdly, the course deals with the conceptual framework and theories of the issues with special reference to the relationship of library institutions to their contemporary social, cultural and political environments. Lastly, the course provides the skills of evaluating programs for diverse library users. -----	Yuko Yoshida
01MB311	Management of Libraries	This course introduces theories, principles and techniques in Management Science and their application to libraries and information services. Topics to be studied include libraries' roles, types, systems, management, organizational structures, service design, and human resource management. In particular, the present situation of human resource management, social needs, and training and staff development are examined. -----	Ichiro Ohba
01MB312	Media Education	The course will introduce you to media literacy and the current state of media education in Japan and foreign countries. The future issues related to media education will be discussed, along with the course contents. The course also includes content analysis of media messages and educational programs to deepen the comprehension of media and media education and consider the advanced programs. -----	Kanae Suzuki
01MB314	Higher Education and Information Professionals	This course will give students a chance to explore the university setting, as the environment in which librarians and other professionals receive their training and as an example of an academic workplace for information professionals. Students will come to an understanding of the purposes/goals and management of higher education institutions from a theoretical perspective. Furthermore, students will gain insight into the system of professional education through an analysis of education of librarians and information professionals. -----	Chieko Mizoue
01MB315	Academic Libraries and Information Infrastructure	This course is designed to prepare students to function effectively in academic libraries and information infrastructure. Students will study a wide variety of governance, principles, problems, and trends, relating to academic librarianship. -----	Hiroshi Itsumura
01MB403	Special Topics1 (Collection Management)	This course explores practical and philosophical aspects regarding collection management for libraries and information centers. It explores such topics as intellectual freedom, tools and criteria for selecting / deselecting materials, and the role of libraries in scholarly and democratic communications. -----	Chieko Mizoue
01MB404	Special Topics2	-----	Chieko Mizoue
01MB451	Practical Seminar A	This course provides students with opportunities to deepen the knowledge of cultural and organizational aspects of Library and Information Science such as the history, management and services of the library and information center. Students will carry out an extensive literature survey on a relevant topic and give a presentation to report and discuss the main findings. -----	Yuko Yoshida
01MB452	Practical Seminar B	-----	Tetsuo Sakaguchi
01MB453	Practical Seminar C	-----	Masato Matsunawa
01MB454	Synthetic Seminar on MSc Research	-----	Yuko Yoshida Masato Matsunawa Tetsuo Sakaguchi

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(図書館情報学キャリアアッププログラム)			
01MB501	学術情報基盤論	大学における教育研究活動と学術情報流通の仕組みを踏まえ、大学図書館の役割、機能、電子ジャーナルと各種電子情報源サービス、情報リテラシー教育、機関リポジトリ、コンソーシアムその他の諸活動、ネットワーク、経営管理について、学術情報基盤、という概念のもとに総合的に学ぶ。 Academic Libraries and Information Infrastructure	逸 村 裕
01MB502	学術コミュニケーション論	本講義では、学術情報流通システムを構成している種々の要素－学術出版者や学術図書館、情報の生産・利用者としての研究者(学生も含む)、政府などーについて整理し、相互の関係について学ぶことで、流通システムの全体像をつかむことを目的とする。取り上げるトピックは主に「学術メディアの電子化」「オープンアクセス」「学術コミュニケーションの電子化が研究者に与える影響」の3つであり、これらを学術コミュニケーションの全体像の中でとらえなおしてみたい。授業は原則として講義形式をとるが、受講生側から最新動向の報告や問題提起をしてもらう機会も設けたい(具体的な方法については受講生と相談の上、決定する)。 Scholarly Communication	松 林 麻 実 子
01MB503	デジタルライブラリ	デジタルライブラリの設計、仕様、実装、運用に関して実践的な観点から講義する。主に大学図書館サービスを取り上げ、次世代OPACからディスカバリーサービスに至る最新動向を踏まえながら、デジタルライブラリ構築に関するノウハウを講義する。授業は講義部分を半分程度におさえ、履修者が抱えているデジタルライブラリに関わる問題をお互いに議論することを中心とする。 Digital Libraries	宇 陀 則 彦
01MB511	情報分析	ビブリオメトリクス、テキストマイニング、データマイニングの手法を用いた情報分析の方法について学習する。 Information Analysis	芳 鐘 冬 樹 辻 慶 太 平 関 洋 平
01MB512	情報活用	図書館統計、データベース特性、特許情報、物性データ、感性データなどを分析することにより図書館情報サービスに活用するための考え方や方法を、具体的な事例に則して学ぶ。 Practical Use of Information	中 山 伸 一 岩 澤 ま り 子
01MB513	情報表現法	XMLを基盤として情報の構造化や可視化に関する演習および必要な講義を行う。情報の構造化については、XMLのスキーマ言語とスキーマ設計、XMLデータの検索・変換について取り上げる。情報の可視化は、数値化と構造化を行った情報を可視化し、利用する技術について取り上げる。 Information Representation	時 井 真 紀 鈴 木 伸 崇
01MB521	学校図書館経営	学校図書館メディアセンターにおける経営、教育指導、人材育成などの諸問題を日米のコア文献に基づき考察する。 Management of the School Library Media Center	平 久 江 祐 司
01MB522	メディアリテラシー	現在のような情報社会においては、子どもたちがメディアによって伝えられるメッセージを理解するために、メディアリテラシーが必要であると考えられる。本講義では、メディアリテラシーと国内外のメディア教育の現状について概説し、メディア教育の課題についての議論を通して、教育現場での応用について考察する。 Media Literacy	鈴 木 佳 苗
01MB531	デジタルドキュメントの技術と権利	近年、書籍や記事などがデジタルデータとして提供される電子書籍や電子出版が普及しつつある。本講義ではそれらの書籍や記事等のデジタルドキュメントについて、そのデータ形式や作成・編集などの技術的側面と、著作権などの権利や法的側面の両面を取り上げ、その解説や諸問題の議論を進める。また、権利処理に関わるDRMや改竄防止、認証に関わる暗号化技術についても触れる。 Technologies and Rights of Digital Documents	阪 口 哲 男 村 井 麻 衣 子 松 縄 正 登
01MB532	ドキュメント管理	この講義は、国及び地方公共団体における公文書の取扱い、管理及び保存利用に関する理論的検討と現場における諸問題の分析を行う。 2011年4月施行の公文書管理法は、従来の現用公文書の管理や非現用公文書の保存利用に少なからぬ変更を迫っている。公文書管理法の制定にあたっては、図書館と公文書館の連携に関する国会の附帯決議がなされ、公文書管理についての理論や情報は、文書管理担当や公文書館施設の専門職員を中心に、今後は一般行政職や公立図書館員まで広い需要を得られると思われる。 講義では公文書をめぐる従来の議論や経緯を踏まえつつ、新たな時代の公文書管理を展望する。 Government Archives and Records Management	白 井 哲 哉 石 井 夏 生 利
01MB533	アーカイブ論	この講義は、古文書などの歴史的資料や企業、学校など諸団体の文書資料、いわゆる民間所在の記録資料(アーカイブズ)を取り上げ、それらの収集・整理・保存管理・利用活用をめぐる理論的検討と現場における諸問題の分析を行う。日本社会における民間所在の記録資料は世界に例を見ないほど大量に残されており、20世紀後半には公文書に先行してそれらの保存運動が展開された。講義では従来の議論や経緯を踏まえつつ、今後の日本社会における歴史的資料の意義を再確認し、保存活用のあり方を展望する。 Historical Records and Institutional Archives	白 井 哲 哉
01MB541	公共経営論	公共経営の在り方、特に近年における地方自治を取り巻く情勢の変化を踏まえた、自治体経営の在り方について論じる。地方分権や市町村合併の進展等を踏まえた上で、近年における新しい公共経営(NPM)の考え方や、政策評価、指定管理者、PFI、市場化テスト等の取組を取り上げる。 Public Management	野 本 祐 二
01MB542	公共サービス論	近年の生涯学習社会の進展に伴い、公立図書館に期待される役割は多様化、高度化している。一方で地方公共団体の財政悪化や行政改革の進展等に伴い、公共サービスに係るコストにも厳しい評価が求められるようになっていく。このような状況の中で、公立図書館が住民ニーズにこたえていくためには、どのような観点からサービス計画を立案し、実施していくことが望まれるのか、法令や制度、予算などの視点から分析していく中から検証を深めていく。 Public Services	市 川 理 恵

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(図書館情報学キャリアアッププログラム)			
01MB543	図書館施設計画論	図書館の事業・運営計画においてはしばしば、その実施に当たって増築、改築、新築など何らかの建築的な行為を必要とするものが含まれる。また、図書館経営者には、現有施設を定期的に点検し予防保全的な修繕や改修を行うなど、適切に維持管理することが求められる。本科目では、上記のような建築行為に関して、主体的に関与すべき図書館経営管理者に求められる図書館建築に関わる知識について総合的に扱う。 Planning Library Buildings	植 松 貞 夫
01MB544	ライブラリー・ガバナンス論	ライブラリー・ガバナンスに関わる諸問題を扱う。 ガバナンスは「統治」と訳されることが多い。その内容は、関連する諸法規・基準の理解と健全な経営管理を意味する。この科目では図書館および情報センターの経営管理に関わるトピックを中心に講義とケースメソッドを中心に進める。公共図書館と大学図書館それぞれに関わる問題と共通する問題に対して理解を深める。 文献・資料・ウェブサイトなどの情報を収集分析し、ライブラリー・ガバナンスを利用者、組織、図書館員等さまざまな視点から「良い図書館とは何か」を議論し、説明を行えるようにする。 Library Governance	逸 村 裕 薬 袋 秀 樹
01MB551	LIS 研究の最新動向	複数の教員が担当し、図書館情報学の広範な領域の研究について、その最新動向をそれぞれの教員の研究内容を交えて概説する。 Research trends of Library and Information Studies	中 山 伸 一 他
01MB552	研究の手引き	修士論文を中心に、研究論文の構想から調査・実験の方法、研究成果の公表までを解説する。 Introduction to Research Methods	中 山 伸 一 逸 村 裕 岩 澤 まり子
01MB553	調査分析法	社会学のひとつの方法として社会調査法が発達し、その主たる部分がアンケートなどの量的調査である。他方、量的調査への反省の意味も込めて質的調査も発展してきた。本科目ではこれらのうち量的調査の方法を中心に講述し、さらに量的調査の結果に対する統計分析の手法や質的調査についての理解も促す。演習科目ではあるが、領域が広いので講述(講義形式)の部分も大きい。基本的には受講生自身が問題意識をもって仮説を作り、それを調査票に仕上げていく作業を、講述部分を聞くなかで、ホームワークとして進めて貰い、後半の授業において「質問票(質問文)の発表とそれに対する相互討論」(「授業計画」第7～9回)で各自のホームワークの成果を発表して貰う。さらに「集計、分析の留意点」(第10、11回)では、過去の研究事例を具体的に検討、紹介し、統計分析やコーディングの際の問題点が分かるようにする。本科目を通じて量的調査や質的調査をするための基礎を学ぶ。 Introduction of Method for Social Research	後 藤 嘉 宏
01MB554	文献講読 I		指 導 教 員
01MB555	文献講読 II		指 導 教 員
01MB556	特別演習		指 導 教 員